



## 下越地区中学校体育大会が行われました。

下越地区体育大会の各種大会1日目が6月6日、2、3日目が6月20日、21日、陸上大会が6月11日、12日、水泳大会が6月16日、17日に行われました。神林中学校の名前で出場した選手もいましたが、他の中学校の生徒と一緒に同じチームで出場した生徒もいました。その競技を愛する仲間として、一緒に汗を流したり応援し合ったりする姿は、部活動から地域展開へと切り替わるスポーツの姿なのだと感じました。

団体競技3種目、個人競技3種目で神林中学校の生徒が県大会に出場します。今年の県大会は7月19日、20日が陸上競技、その他の競技が7月12日、13日に、主に上越地方を会場に行われます。神林中学校の代表として、また、下越地区の代表として、精一杯、伸び伸びとプレーしてきてほしいと思います。



### 下越地区大会 団体戦結果

- バスケットボール VS 五泉川東 27-115 勝、VS 佐和田 73-81 勝、VS 村松桜 67-46 惜敗  
(Hangout 神林) ベスト8
- ソフトテニス 男子団体戦 VS LOOP 1-2 勝 VS 佐和田 2-1 惜敗  
(きらら村上) 女子団体戦 VS 南佐渡 0-3 勝 VS 本丸 0-2 勝 準決勝 VSDreamACE 0-2 勝  
決勝 VS 胎内 JSTC 2-0 惜敗 第2位 **県大会出場**
- バレーボール VS 真野 0-2 勝 VS 川東 0-2 勝 VS 胎内 RISE 2-0 惜敗 ベスト8  
(challengers 村上)
- 卓球 女子予選リーグ突破、団体戦女子準決リーグ2位で決勝リーグへ 決勝リーグ 第4位
- 野球 NEXUS・山北 VS 新発田市野球部 6-0 惜敗  
新潟 North VS 畑野 0-8 勝 VS 五泉 BC 4-5 勝 VS 新穂 2-1 惜敗 ブロック2位  
代表決定戦 VS 新発田市中学校軟式野球部 0-13 勝 **県大会出場**
- 陸上 男子リレー予選惜敗 女子低学年リレー7位 女子共通リレー8位 **県大会出場**

### 下越地区大会 個人戦結果(県大会出場権獲得者)

- 陸上 女子走幅跳3位 小野緑日 男子走幅跳5位 小池明日夢
- 水泳 女子50m自由形8位 小田あかり 女子100m平泳ぎ4位 女子50m自由形5位 田中佑奈
- ソフトテニス 女子5位 小田茉莉菜



## 下越大会へ向けて 全校が一つに

6月2日(月)下越大会激励会を行いました。下越地区中学校体育大会に出場するすべての生徒を激励する会でした。この勇壮な激励会を保護者の方にも見ていただきたく、オープンスクールとし、たくさんの保護者の皆様に参観していただきました。



種目ごとに一人一人の選手が紹介され、代表が決意を述べました。そして、応援団が指揮をとり、全校から応援のエールが送られました。応援団は定期テスト前の昼休み、この激励会に向け、練習を重ねてきました。各学年の生徒も昼の時間を使って応援練習をしてきました。練習の成果が全校生徒にしみこんでいて、真剣さと気迫が伝わってくる素晴らしい応援でした。吹奏楽部もすばらしい演奏で選手への応援の思いを伝えました。



そして、下越地区大会1日目を明日に控えた6月5日「下越大会一致団結集

会」を行いました。終学活後に全校生徒が体育館に集合し、円陣を組みました。

生徒会長、副会長から激励の言葉があると全校生徒から大きな声が上がりました。そして、全校生徒が肩を組んで一つの円になり、執行部の合図で、声をそろえて気合いを入れました。全校の強い絆を感じる集会でした。

## 第1回生徒総会

5月22日(木)令和7年度第1回の生徒総会を行いました。今年度の生徒会の基本方針やスローガン、各委員会や部活動の活動計画等が審議されました。

今年度の生徒会スローガンは『徹心と笑』です。

初心を忘れず、小さなことでも手を抜かずにやり遂げること。一人ひとりの心を大切にし、心で神中のみんなが繋がりが合うこと。そして和やかで誰もが笑顔になれるようなあたたかな学校にしていくこと。この「徹心と笑」をもとに、神中生一人ひとりの行動と思いやりで学校全体の雰囲気をもより良く変えていける1年にしたいという思いがこもっています。

各委員会や部活動は、今年の目標や大切にしていること、昨年度の課題克服のための工夫や改善点を発表しました。

この方針に対して、生徒からはたくさんの質問や意見等が出ました。一つ一つの説明や質問、意見に対して、全校生徒からあたたかい拍手がありました。拍手には「緊張する中お疲れ様。」「応援してるよ。」「一緒に頑張ろう。」というような気持ちがこもっているように感じました。

中学校らしい緊張感と真剣さの中にも神中のやさしさ、温かさを感じる生徒総会でした。





## 第1回定期テスト

5月29日(木)～30日(金) 今年度最初の定期テスト第1回の定期テストを行いました。1年生にとっては、中学校初めての定期テストでした。

通学バスから降りてくる時、ワークや教科書を持っている生徒もいました。玄関前で学習する生徒もいました。教室で、じっとプリントを見直している生徒もいました。

1日目3教科、2日目2教科、合計5教科のテストでした。4月から約2ヶ月、毎日の授業を通して学習した内容が生徒の皆さんにどのくらい定着しているか、理解しているかを確認するテストでした。

テストを受けてみて「毎日の授業が大切だ。」ということを実感した生徒が多かったのではないのでしょうか。

第1回テストが終わり、また、新しい学習がスタートします。今回のテストの結果がどうだったとしても、今回テストへの取組を基にした反省が、これからの日々の学習への取り組み方の改善につながれば、テスト結果以上の収穫になると思います。

次回の定期テストは、夏休み明け9月8日(月)～9日(火)です。これから始まる授業の中で、小さな「分かった」を積み重ねて自分なりに納得のいくよう学習を進めてほしいと思います。その積み重ねが次の定期テストに必ず生きるはずです。



## ハロウィン向け カボチャ作りスタート

6月11日(水)の昼休み、環境委員の生徒が中庭にカボチャの苗を植え付けました。

はじめに、苗の植え方や固定の仕方等について説明があり、その後、一人1苗ずつ、マルチをした畑に空けられた穴に植え、支柱を立てました。最後に、「元気に大きく育てね。」という思いをこめながらたっぷり水をやりました。これから、環境委員の生徒が水やりなどの世話をしています。

収穫したカボチャは1年生にバトンタッチされ、目、鼻、口をくりぬきハロウィンの飾りに加工します。

そして、神林地区関係人口創出事業実行委員会が主催する「ハロウィンイベント」(10月 かみはやし道の駅で実施予定)でカボチャランタンとして展示される予定です。



## 学校設備の補修をしていただきました。

6月15日(日)神林建築組合の皆様に、学校設備の補修をしていただきました。今年で41回目となる歴史ある活動で、毎年、学校の施設・設備の破損箇所等を実費で補修していただいています。今年は6名の組合員の皆様にお越しいただき、1年2組教室の窓際のロッカーの天板を補修していただきました。

神林中学校の校舎は木材がたくさん使われている温かみのある校舎ですが、建築して15年目となり、紫外線で天板が劣化して、ささくれだったり木くずが落ちてきたりしていました。今回、建築組合の皆さんにきれいに貼り替えていただきました。きれいになった校舎で、生徒は安心して学校生活を送ることができます。本当にありがとうございました。



## 神林中防災学習 2年生「逃げ地図作り」

6月16日(月)2年生が防災学習を行いました。昨年度までは塩谷地区で活動しましたが、今年度は神林中の2年生が岩船中学校へ移動し、岩船の町を使って学習しました。はじめに総務課危機管理室の志田様から、過去の地震の被害の様子や津波の様子、ハザードマップの見方、避難するときに危険な場所や「逃げ地図」の意味や作り方等を教えていただきました。その後、12の班に分かれて岩船運動広場へ移動しました。そして、地図を見ながらより安全に早く津波の来ない高い場所へ移動するためのルートを確認しました。最後に、岩船中学校の体育館に戻り、防災士の皆様に御指導いただきながら、各班で「逃げ地図」を作成しました。

昨年までは岩船中の生徒が神林中に来て防災学習を進めていたので、神林中の生徒がリードする場面が多かったようですが、今回は会場もフィールドも岩船地区でしたので、岩船中の生徒がリードしながら学習を進めている様子もたくさん見られました。岩船中学校の生徒にとっては津波の危険は身近なものなので、岩船中学校の生徒の緊張感が神林中学校の生徒にも伝わっていたようにも感じました。学校統合へ向けての良い交流の機会にもなったと思います。

今年度は各学年1回にまとめて実施する形としています。1年生の防災学習は7月3日、3年生の防災学習は7月22日に実施する予定です。



## 7月の予定

### 7月

1 火 2年生救命救急講習

3 木 1年防災教育

4～9 保護者懇談会

9 水 3年保育実習

10 木 3年租税教室

12～14 県中学校総合体育大会

17 木 3年 性に関する講演会

18 金 生徒会専門委員会

19 20 県中学校総合体育大会(陸上競技)

20 日 下越吹奏楽コンクール(新潟テルサ)

22 火 3年防災学習 PTA理事会

24 木 1学期終業式

28～29 夏休み学習会 未来塾学習会

※スクールカウンセラー勤務日(午前)7月3日(木)17日(木)

## 学校歯科医 藤原先生からのメッセージ

6月3日(火)10日(火)の2日間、歯科検診を行いました。学校歯科医の藤原先生は神林中学校の開校前から長年学校歯科医を勤められている先生です。小中9年間の児童、生徒の成長と口腔内の健康を見守って来られた経験を基に、生徒や保護者の皆さんへのメッセージをいただきました。

全体的に歯磨きはできていました。歯並びは仕方ないですが、初期のむし歯が多く、歯肉炎(歯石)も多かったです。もっと、口腔内の健康に関心をもってほしいと思います。定期的に受診し清潔を保ってほしいと思います。「歯磨きの習慣化を!」と分かっているが出来ない(やらない)では、後で後悔することになってしまいます。しっかりと行動に移しましょう。

一人で何本もむし歯を持っている生徒もいました。幼い頃から歯(口腔内)を大切にする家庭環境が大切です。まず、今回、治療勧告を受け取ったら「すぐに受診」が未来の歯を守ります。

### 生徒の声～6月4日避難訓練後の振り返りから

- ・練習だから冷静でいられたけど、本当に災害が起こったらこんなスムーズには行かないんだろうなあと感じました。「たった1秒と思うかもしれないけど、その1秒が『生』か『死』かの分かれ道だ」と言われて、とても重く受け止めることができました。
- ・本当に災害が起こったように真剣に取り組めて良かったです。もし災害が起こったら訓練したことを生かして避難したい。